



- 英国駐日大使にご来所いただきました[発電所ニュース]
- 「コミュニケーションブース」「発電所構内バス見学ツアー」を開催しました[発電所ニュース]
- 地域の皆さまとのつながりを大切に広報活動に取り組んでいます[発電所の一員として]
- コミュニケーションブースでいただいた皆さまのご質問におこたえます
- 発電所公式LINEで毎月グルメレポマンガを配信しています
- サービスホール9月の催し

「コスモス咲く丘」
柏崎市新道

英国駐日大使にご来所いただきました

8月19日、英国のジュリア・ロングボトム駐日大使が発電所をご視察されました。7号機や発電所構内の安全対策などをご確認され、その後、所員に対して訓話をしていただきました。大使からは、「発電所で働く皆さんがプロとして献身的に働いている姿や熱心に仕事に取り組んでいる姿が印象的だった」というお言葉を頂戴しました。



ご視察の様子



所員への訓話の様子

7号機の使用済燃料を3号機へ輸送します

現在、発電所全体で13,752体の使用済燃料を保管しており、使用済燃料プールの管理容量に対して約81%の貯蔵率となっています。7号機では、使用済燃料プールの貯蔵率が97%であるため、貯蔵率に余裕がある3号機へ輸送(号機間輸送)を行います。これにより、7号機の貯蔵率は83%になります。

号機間輸送には、使用済燃料専用の容器「キャスク」を使用します。「キャスク」は、輸送中における核分裂の連鎖反応の防止や放射性物質を閉じ込める機能などを有しています。

リサイクル燃料貯蔵株式会社(RFS)への輸送計画について

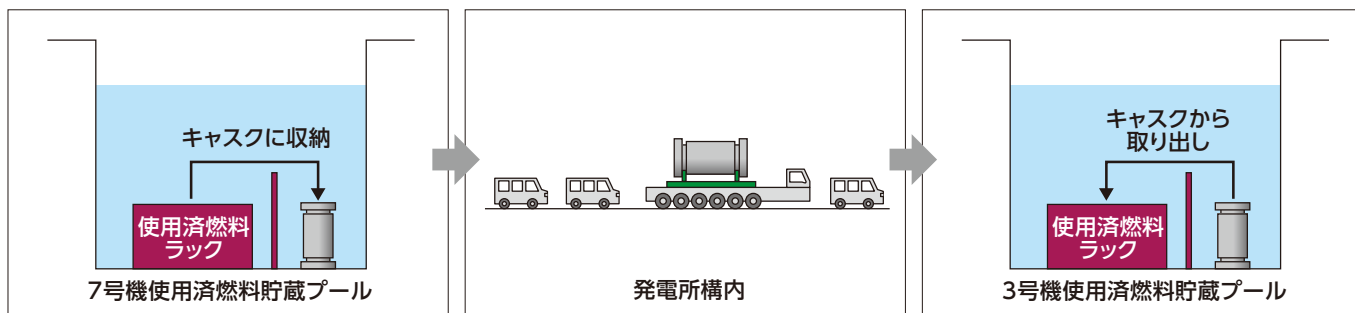
発電所では、左記の号機間輸送とは別に、4号機の使用済燃料69体を青森県むつ市にあるリサイクル燃料貯蔵株式会社(RFS)に輸送する計画としています(第2四半期中)。

●号機間輸送の流れ

①「キャスク」へ使用済燃料を収納

②「キャスク」へ収納後、輸送車両による移動

③他の号機の使用済燃料プールへ貯蔵



発電所構内での号機間輸送や、発電所構外への使用済燃料輸送により、
発電所全体における使用済燃料の管理・運用を行っています

「コミュニケーションブース」 「発電所構内バス見学ツアー」を開催しました

夏休み期間の7月20日～9月1日で地域の皆さまのご意見を拝聴しご不安にお答えする「コミュニケーションブース」と、発電所構内の安全対策などをご視察いただく「発電所構内バス見学ツアー」を開催しました。

コミュニケーションブースは、23日間3,499名、発電所構内バス見学ツアーは、17日間596名の方にご参加いただきました。ご来場の皆さまからは「能登半島地震により、とにかく県民は地震・津波のことが心配」や「構内に入る際のセキュリティの高さは特に驚いた」といったご意見を頂戴しています。

今後も、様々な機会を通じて、発電所の取り組み状況をご説明するとともに、ご意見を拝聴していきます。



コミュニケーション
ブースの様子

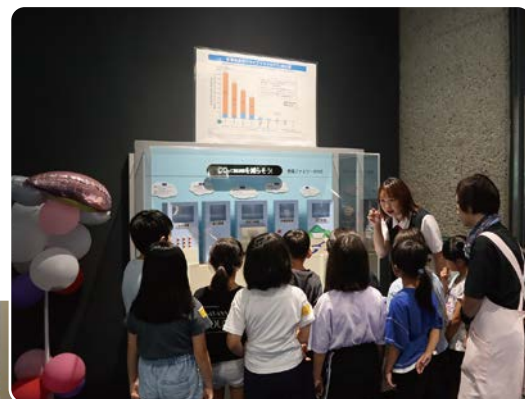


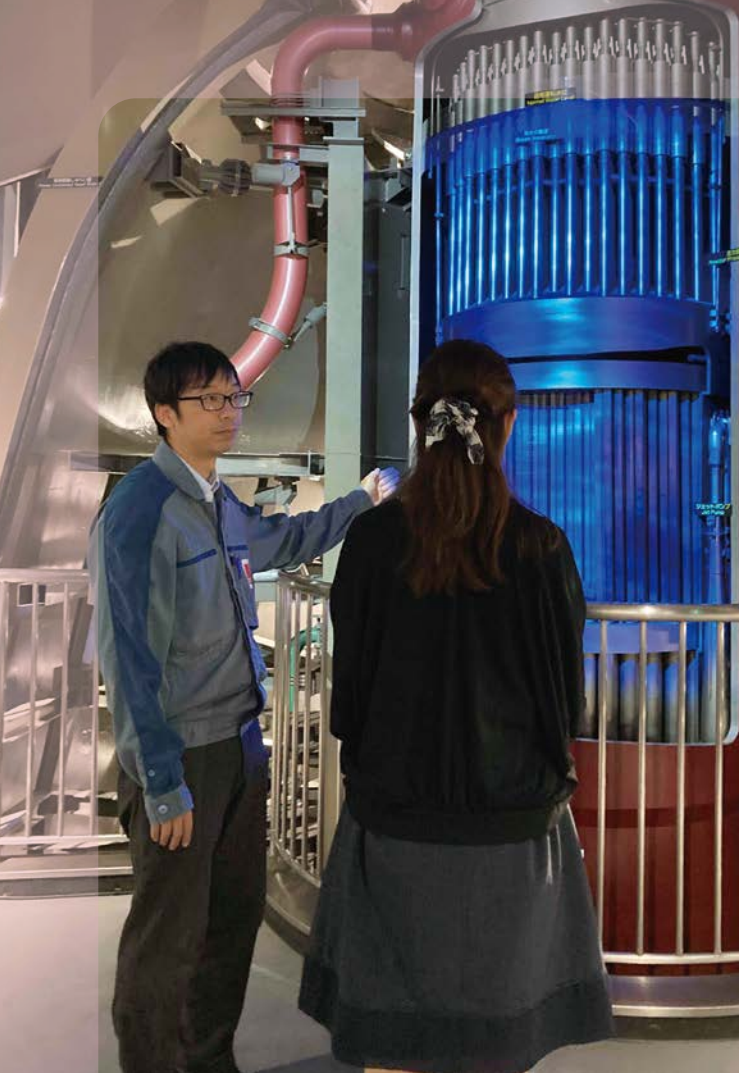
発電所構内
バス見学ツアーの様子

柏崎刈羽地域すべての児童クラブで 夏休み電気教室を行いました

柏崎刈羽地域には、24箇所の児童クラブがあり、夏休み中子どもたちが宿題をしたり、遊んだりしています。その全ての児童クラブで、エネルギーに関するクイズや実験を取り入れた電気教室などを行い、1,241名の皆さまにご参加いただきました。

児童からは、「手回し発電機の実験が楽しかった」といった感想があり、児童クラブの先生たちからは「子どもたちが目を輝かせて楽しんでいた」「夏休み期間の企画をどうするか悩んでいるのでこういった取り組みは大変助かる」といったお声も頂戴しました。今後も電気に興味をもってもらえるように取り組みを続けていきます。





地域の皆さまとのつながりを大切に 広報活動に取り組んでいます。

広報部では、様々な機会を通じて
発電所の状況をご説明するとともに、
地域の皆さまからいただいた
ご意見をもとに、業務運営の改善に
取り組んでいます。

今回は、柏崎刈羽の各地域を担当して
いる所員や発電所のご視察を
担当している所員に話を聞きました。

(2024年8月取材)

Profile

新澤 尚哉

柏崎市出身。柏崎市在住。2005年入社。
渋谷支社渋谷制御所に配属。配電設備の
設計、保守、工事監理業務を行い、その後、
総務関係の業務に携わり、2022年7月より
現職に至る。

【休日の過ごし方】子どもの習い事(バス
ケットボール)でコーチの補助をしています。



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 柏崎地域グループ
しんざわ なおや
新澤 尚哉



広報部 刈羽地域グループ
しばた てつや
柴田 哲也

柴田 哲也

佐賀県唐津市出身。柏崎市在住。2010年入
社。渋谷支社世田谷地域料金グループに配
属。検針、集金業務を行い、その後、技術サー
ビスグループでご家庭の電気設備の点検や
工事に携わり、2023年7月より現職に至る。

【休日の過ごし方】次の長期休暇に向けて、
旅行の計画を立てています。



広報部 サービスホールグループ
こじま かずき
小島 一輝

小島 一輝

柏崎市出身。長岡市在住。2008年入社。埼
玉支店川越支社技術サービスグループに配
属。ご家庭で停電した際の復旧対応や建物の
新增設に係る設計や竣工調査に携わり、
2017年から柏崎刈羽原子力発電所で勤務。
報道業務に携わり、2021年より現職に至る。

【休日の過ごし方】子どもたちと公園や図書
館に出かけてリフレッシュしています。

—普段はどのようなお仕事をしているのですか？

新澤 柴田 私たちは、コミュニケーションブースや町内会、各種団体との意見交換会の場などで、発電所の状況を説明しています。また、安全対策などの現物をご確認いただく発電所視察会も企画・開催しており、ご要望に沿ったご案内を心掛けています。

新澤 私は、柏崎地域を担当しています。柏崎青年会議所(JC)に所属しており、柏崎刈羽地域の20～30代の方と一緒に地域の活性化に向けた活動も行っています。

柴田 私は、刈羽地域を担当しています。新澤さんと同様に刈羽村商工会青年部に所属しています。あわせて、毎週金曜日は、刈羽ふれあいの里直売所の皆さまとともに発電所構内で社員と協力企業の皆さんに向けた野菜販売を行っています。



小島 私はサービスホールの担当として、発電所のご視察の受付、行程の調整、当日のご案内、イベントの企画などを行っています。

—業務をする上で心掛けていることや仕事をしているときのやりがいを教えてください。

新澤 定例記者会見などで公表した内容を、自分の言葉で相手に伝えるようにご説明することを意識しています。また、地域の皆さまお一人おひとりの関心事に応じた説明となることを心掛けています。「知りたかったことが良く分かり安心した」「いつもありがとう」といった声をいただくと、嬉しく思います。

柴田 地域の皆さまとのつながりを大事にしたいと考えています。地域の歴史を学び、一人でも多くの方とお話することで更に地域のことを深く知りたと思っています。

小島 新潟県内だけでなく県外からも大変多くの皆さまにご視察いただいています。どのような事に関心があるのかを事前にお伺いして、ご視察の際には、原子力発電や発電所の取り組みをより理解いただけるよう分かりやすい言葉での説明を心掛けています。ご視察後に、

「発電所の取り組みが理解できた」「何重にも対策がとられていることが分かった」などの感想をいただき、お伝えしたかった内容を伝えられた時に達成感が味わえます。

—地域活動で印象に残っているエピソードを教えてください。

新澤 発電所近隣の町内会の皆さんとの意見交換をした際に、心配や応援のお声など様々なご意見をいただきました。発電所の安全を終わりなく高めていくこと、地域の皆さまのお声をもとにした業務運営の改善に取り組んでいきたいと思っています。

柴田 毎年「刈羽村ふるさとまつり」に刈羽村商工会青年部の一員として参加しています。今年は、ウォーターアクティビティのブースを担当し、子どもたちと一緒にお祭りを楽しみました。たくさん笑顔を見ていると嬉しくなり、今後も積極的に地域を盛り上げる活動に参加しようと感じました。

小島 以前、柏崎・夢の森公園を彩るカキツバタの株分け作業に参加しました。天候の悪い中での作業でしたが、一緒に参加された方々ときれいに咲くことを願いながら楽しく作業ができました。翌年、家族できれいに咲き誇ったカキツバタを見に行き、子どもたちが「とてもきれい!」と喜んでいたのが印象的でした。

—柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の皆さまへメッセージをお願いします。

新澤 「この発電所がこの地であって良かった」と思っただけのよう、発電所を安全に運営していくとともに、様々な地域活動に参加し、地域の盛り上げに貢献したいと思っています。

柴田 地域の皆さまから信頼され頼りにされる人になれるよう、真摯に業務に取り組み、誠実な対応に努めていきます。

小島 私が生まれ育ったこの地域の皆さまに少しでもご安心いただけるよう、発電所の取り組みをしっかりとお伝えしていきます。また、サービスホールでは、ご視察だけでなく、季節ごとにイベントを開催しています。多くの皆さまのご来館をお待ちしています。

コミュニケーションブースでいただいた
皆さまのご質問におこたえます



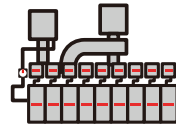
もし、大きな自然災害が起きたらどうなるの？

自然災害が起きても、多重化・多様化された設備を用いて、**原子力災害を引き起こさない**ための対策を講じています。

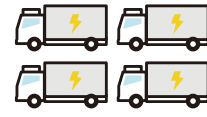
対策の一例



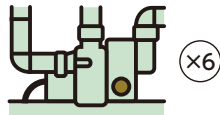
外部電源5回線



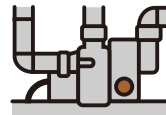
非常用ディーゼル発電機



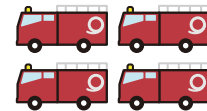
電源車



非常用炉心冷却系



高圧代替注水系



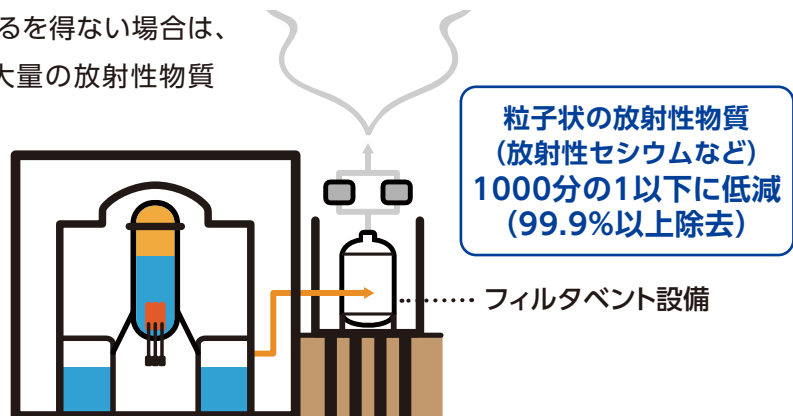
消防車

さらにこれらの対策に加えて、**海水による冷却設備**を備えています。万が一、炉心が損傷するような事故が起きたとしても、この冷却設備が機能していれば**少なくとも約10日間は大気への放射性物質の放出を遅らせることができ、この間に事故対応を行います。**

海水による冷却設備



それでも放射性物質を放出せざるを得ない場合は、**フィルタベント設備**を通すことで大量の放射性物質の放出を防ぎます。



発電所公式LINEで毎月 グルメレポマンガを配信しています

発電所公式LINEでは、毎月柏崎市や刈羽村のお店を紹介するグルメレポマンガを掲載しています。実際にお店に行き取材をしており、おすすめのお店ばかりです。また、お得なクーポンも配信中です。ぜひ、友だち登録してご覧ください！



Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右の二次元コードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



発電所公式LINEアカウント

イベント情報やクーポンなどを毎月配信中！



きりとり線
✂

① 発電所に対するご意見や改善点などがありましたらお聞かせください。

② 皆さまが発電所について知りたいことをお聞かせください。

③ YouTube動画をご覧いただき感想がありましたらお聞かせください。



発電所公式Instagram

発電所の日常や設備などの写真、リール動画を投稿しています！



■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール9月の催し **参加無料**

工作教室

土・日・祝開催 9時～16時30分
※12時～13時を除く

毎月違った3種類の工作をご用意♪
難易度に合わせて、小さなお子様でも
楽しくチャレンジできます。



難易度★
ころころエコロン



難易度★★
お月見うさぎ



難易度★★★
リンリンきつつき

●エコロンクエスト!【毎日開催】

受付で問題用紙をもらって展示館のクエストに挑戦してね!
正解者には素敵なプレゼント♪

●こども参加型教室 エネルギー教室

土・日・祝開催 / 9時30分～11時30分 / 13時30分～16時
手回し発電機で電球を光らせよう!

●KIDS FOREST

安心して遊べるおもちゃをご用意しました!

対象年齢:0歳～小学生まで / 入場制限:お子さま20名 / 利用時間:30分交代制
※清掃作業のため右記の時間はご利用できません。11時30分～13時 / 14時30分～15時



10月5日(土)・6日(日)
サービスホール
秋のイベントを開催します!
発電所見学ツアー等
を実施します!

イベントの内容が決定次第、
新聞折込みチラシや
ホームページなどで
お知らせします。

お問い合わせ / 柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053 (9時～17時)



料金受取人払郵便

郵便はがき

945-8790

柏崎局
承認

69

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

差出有効期間
2024年11月30日
まで
(切手不要)



ふりがな _____ 年齢 _____ 歳

お名前 _____ 男・女・回答しない

〒 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2024年9月号)

きりとり線
✂

東京電力ホールディングスYouTubeチャンネル

今月のおすすめ YouTube動画



エコロンがゆく! ～冷却設備見学ツアー～

エコロンが原子炉を冷却
する設備を紹介します。
ぜひご覧ください!

その他の動画
はこちら



ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しています。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページでもご覧いただけます。



■今月号の表紙 / 「コスモス咲く丘」

撮影場所: 柏崎市新道
撮影時期: 2022年9月



2024年9月11日発行

編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
☎ 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所

